

議案第 96 号 令和 7 年度大津市卸売市場事業特別会計の決算の
認定について

それでは、議案第 96 号令和 7 年度大津市卸売市場事業特別会計の
決算の認定について、令和 7 年度主要な施策の成果説明書に基づき、
ご説明をさせていただきます。

146 ページをお願いいたします。

まず、市場の概況等についてご説明いたします。

当市場は、昭和 63 年 10 月に開設して以来、滋賀県の拠点市場と
して、生鮮食料品の安定集荷と供給という卸売市場の役割を担って
まいりましたが、大型量販店の進出による小売店の減少や、産地直
接仕入れなど市場を経由しない流通の増加、原材料価格の高騰等に
伴い、市場を取り巻く環境は年々厳しさを増している状況です。

こうした中、本市場では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響
を踏まえた施設使用料の減額措置を令和 4 年度まで実施してきまし
たが、依然として入場業者の経営状況が逼迫していることから、令
和 5 年度に既存入場業者の安定的な経営支援と新規入場業者の誘致
を目的とした補助制度を創設するなど、市場の安定的運営の実現に

努めてまいりました。

また、老朽化対策と合わせてフロンガス対策が必要な冷蔵施設について、自然冷媒を活用した機器への更新工事を完了しました。

令和 7 年度は、今後の市場のあり方を決定する際の基礎資料とするため、「市場の運営方針及び施設改修等に係る調査検討」を実施し、「市場機能の維持・強化」、「市場の活性化」を基本方針とする調査結果をまとめました。

今後も、持続可能な卸売市場を目指し、入場業者との協議を重ね、今後の運営方針や老朽化が進む施設・設備の改修方針等について検討を進めてまいります。

それでは、令和 7 年度に実施した主な事業についてご説明いたします。

(1) につきましては、中央棟エレベーターの改修を行いました。

(2) につきましては、施設の空調に係る冷温水発生機の更新工事を行いました。

(3) につきましては、前述のとおりです。

(4) につきましては、入場業者を対象として、今後の施設使用面積等に関する聞き取り調査を実施しました。

次に、147 ページをお願いいたします。

(5) につきましては、朝市や見学会、料理教室を実施しました。

(6) につきましては、記載の手法による廃棄物の削減に取り組み、ごみの減量化と再資源化による、環境にやさしい市場づくりを推進しております。

令和 7 年度決算についてご説明いたします。

歳入総額は 4 億 1,183 万円、歳出総額は 4 億 1,080 万円で、歳入歳出差し引き 102 万円を翌年度に繰り越すことになりました。

次に、令和 7 年度の市場取扱高についてであります。青果部では、野菜は夏季の高温や大雨、冬季の低温、干ばつの影響により、数量減が見られました。また、果物は一部作物が不作傾向となりましたが、全体的には概ね前年並みとなりました。全体取扱数量は、対前年度比約 98%、取扱金額は約 94%と減少しました。

水産物部では、冷凍や塩干・加工品は、円安による輸入原料等の高騰により数量が減少した一方、鮮魚は増加となりました。全体取扱数量は、対前年度比約 92%、取扱金額は約 97%と減少しました。

それでは、決算の状況についてご説明いたします。

148 ページをお願いします。

まず、歳入の主な項目についてご説明いたします。

款 1 使用料及び手数料、項 1 使用料、説明欄 1、市場使用料のう

ち（１）の土地使用料 270 万円は、青果仲卸業者の商品の保管施設用地等に係る土地賃貸料等です。

（２）の市場使用料の 2 億 2,622 万円は、入場業者から徴収した市場使用料です。

款 2 繰入金、項 1 繰入金、説明欄 1、繰入金 2,283 万円は、一般会計からの繰入金です。

款 3 繰越金、項 1 繰越金、説明欄 1、繰越金のうち（１）の剰余金 227 万円は、令和 6 年度の決算剰余金です。

款 4 諸収入、項 2 貸付金元利収入、説明欄 1、卸売市場費貸付金元利収入 5,000 万円は、集荷奨励特別貸付金元金収入で、青果卸売業者が地場産品をはじめ、全国から安定した集荷の確保を図るための資金として、年度当初に卸売業者に貸し付けていた貸付金を年度末に返済を受けたものです。

項 3 雑入、説明欄 1、雑入のうち（１）の消費税還付金 2,782 万円は、令和 5 年度から令和 6 年度にわたる冷蔵施設更新工事に係る消費税の支払額である仕入控除税額が、市場使用料等の収入に係る消費税額を超えたことから還付となったものです。

（２）の消費税還付加算金の 3 万円は、消費税額還付に伴うものです。

(3) の入場業者光熱水費ほか7,993万円は、入場業者から徴収しております、電気、水道、下水道の光熱水費等です。

以上、歳入合計は4億1,183万円でございます。

続きまして、149ページをお願いいたします。

歳出の主な項目についてご説明いたします。

款1卸売市場費、項1卸売市場費は4億684万円で、このうち目2市場事業費は3億3,671万円で、成果欄1の集荷奨励特別貸付金5,000万円は、歳入で説明したとおり青果卸売業者に貸し付けたものです。

成果欄2の市場協会等運営補助金589万円は、入場業者で組織される市場協会の健全かつ円滑な運営を図るための運営補助金や、市場活性化推進事業への補助金です。

成果欄3の市場施設改善事業費3,154万円は、冷温水発生機更新工事、エレベーター改修等を実施したものです。

成果欄4の市場管理運営費2億4,926万円は、施設の老朽化に伴う補修工事費、施設管理のための委託料、電気・水道・ガス・下水道の光熱水費、令和5年度に創設した空き店舗活用促進及び店舗継続利用促進設備改修補助金などに支出したものです。

款2公債費、項1公債費、目2利子396万円は、冷蔵施設改修工

事に係る借入利息を支出したものです。

以上、歳出合計は 4 億 1,080 万円でございます。

なお、欄外のその他一般会計からの繰入金等不課税収入の使途についてありますが、一般会計からの繰入金 2,283 万円は、人件費の不課税支出及び非課税仕入れとして充当し、貸付金の元金収入 5,000 万円は、集荷奨励特別貸付金の支出にかかる年度末の返済分を収入としており、貸付金元金収入を集荷奨励特別貸付金等の不課税支出に全額充当したことを記載したものです。

以上、議案第 96 号令和 7 年度大津市卸売市場事業特別会計の決算の認定についての説明とさせていただきます。

ご審議の程、よろしくお願い申し上げます。